

2006 年度

科目名 博物館実習（事前・事後の指導を含む）	対象学科・学年 文学部日文3回生 教育教福3回生 文学部英語3回生 文学部教福3回生 文学部文財3回生 文学部コミ3回生	担当者 吉原 忠雄
授業テーマ 博物館学芸員の仕事を知り、追体験する。		
授業の概要と目標 博物館学芸員の日常業務からはじめて、拓本作成、写真撮影などから、資料の取り扱い、展覧会の企画・実務作業までを追体験して、博物館学芸員としての基本的な知識と技術を習得する。		
評価方法 出席を重視する。提出物や作業の成果も評価する。		
テキスト 『博物館実習マニュアル』	著者 全国大学博物館学講座協議会西日本部会編	出版社 芙蓉書房出版
参考書	著者	出版社
授業スケジュール・内容 1 学芸員の日常業務 2 大学博物館見学 3 拓本(1) 4 拓本(1) 5 拓本(1) 6 写真(1) 7 写真(1) 8 写真(1) 9 キャプション制作(1) 10 キャプション制作(2) 11 資料の梱包(1) 12 資料の梱包(2) 13 資料の整理(1) 14 資料の整理(2) 15 資料の整理(3) 16 資料の取り扱い (1) 掛け軸 17 資料の取り扱い (2) 卷子 18 資料の取り扱い (3) 屏風・冊子 19 資料の取り扱い (4) 彫刻 20 資料の取り扱い (5) 工芸品 21 展示企画作業 (1) 22 展示企画作業 (2) 23 展示企画作業 (3) 24 展示企画発表 (1) 25 展示企画発表 (2) 26 展示企画発表 (3) 27 チラシの制作 28 ポスターの制作 29 資料取り扱い方法の確認 30 まとめ 以上の他、(1) 発掘調査 (2) 遠隔地見学（愛知県・三重県内の博物館・美術館見学）(3) ヨーロッパ美術館見学 (4) ミュージアム・カレッジ・イン水沢（岩手県水沢市）(5) 奈良国立博物館における実習などがあるので、1者を選択すること。ただし、内容については変更の可能性がある。		